

## 第3章 さあ書いてみよう

### 1 市民による森のカルテって何だろう

市民による森のカルテとは、楽しさ<sup>もりもり</sup>森<sup>2</sup>調査の結果を記録する森の台帳を言います。カルテの本来の意味は、医療における治療経過などを記載する診断記録簿のことです。この医療カルテの機能は、診断の手助けとなる情報を提供したり、医療チームの情報共有に利用したり、医療報酬の計算や統計に利用したりと多岐にわたる役割があります。

小平の雑木林<sup>ぞうきばやし</sup>の森は、高齢の古木が密集して生え、外来種の草が生い茂り、必ずしも健全な状態ではないところもあります。市民に支えられながら少しでも健全な森に再生されるように願いを込めて、森のカルテという森の台帳を市民とともに作成しようということになりました。

この市民による森のカルテは、医療カルテと同じように、森の状況を記載し、それぞれの森の特性に応じた保全方法や武蔵野の風情を感じられる雑木林<sup>ぞうきばやし</sup>の森への再生手法などを検討していく資料として活用していきます。市民も行政も予算や人の手配などで実施できないこともあるかもしれません。また、どれだけの予算を使って維持管理すべきであるかといったことも現実的にはあるわけです。しかし、すぐにできないかもしれませんが、雑木林<sup>ぞうきばやし</sup>の森をこうした方がよいという検討をしていくために、森の情報を共有していく基盤のようなプラットフォームとしての役割が市民による森のカルテには期待されています。

### 2 市民による森のカルテを書いてみよう

楽しさ<sup>もりもり</sup>森<sup>2</sup>調査の結果の内容は、五感のイメージによる記載項目もあることから、調査当日に感じたことを書いた方がよいと考えています。記載の方法については次のとおりです。

#### (1) 市民による森のカルテの記載順序

市民による森のカルテを記載する準備として、調査項目ごとに作成されたワークシートを調査員個々人が記載します。調査道具を持つ役割や調査作業をする役割も必要ですから、記録係を中心に調査結果を記録しながら、他の調査員は、後で記録係から転記することになります。作業を確認しながら漏れのないように記載しましょう。森の現地の調査がひととおり終わったら、近くの公共施設の会議室などに移動して、調査員個々のワークシートの記録内容を確認し、必要に応じて協議しながら、市民による森のカルテの下書きを作ります。大まかな森のカルテ記載の流れは次のとおりです。


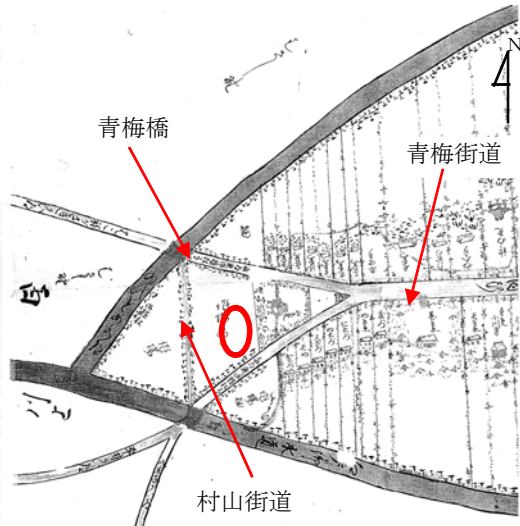
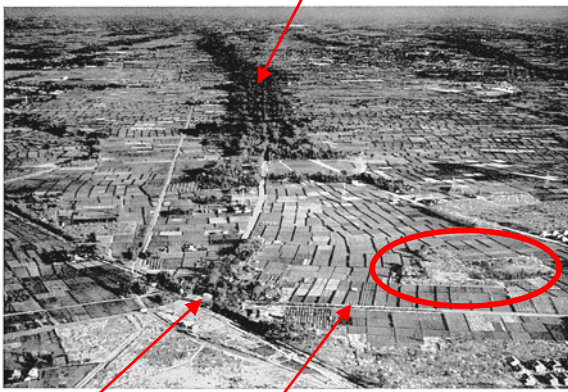
- ①リーダー、副リーダーや記録係などの役割を決めます。
- ②副リーダーが調査に必要な道具などを確認します。
- ③リーダーが調査の内容や方法、調査時間などを説明します。
- ④調査を開始します。
- ⑤調査委員個々人がワークシートを記載します。
- ⑥カメラ係が写真を撮影します。
- ⑦リーダーを中心に調査結果を確認します。
- ⑧調査終了後、ワークシートや写真データを整理します。
- ⑨みんなで協議しながら森のカルテの下書きを作成します。
- ⑩記録係が森のカルテの様式にパソコン入力します。
- ⑪森のカルテを印刷し、みんなで確認をします。
- ⑫修了証として森のカードをもらいます。

(2) 市民による森のカルテの記載例

市民による森のカルテの記載例を掲載しました。

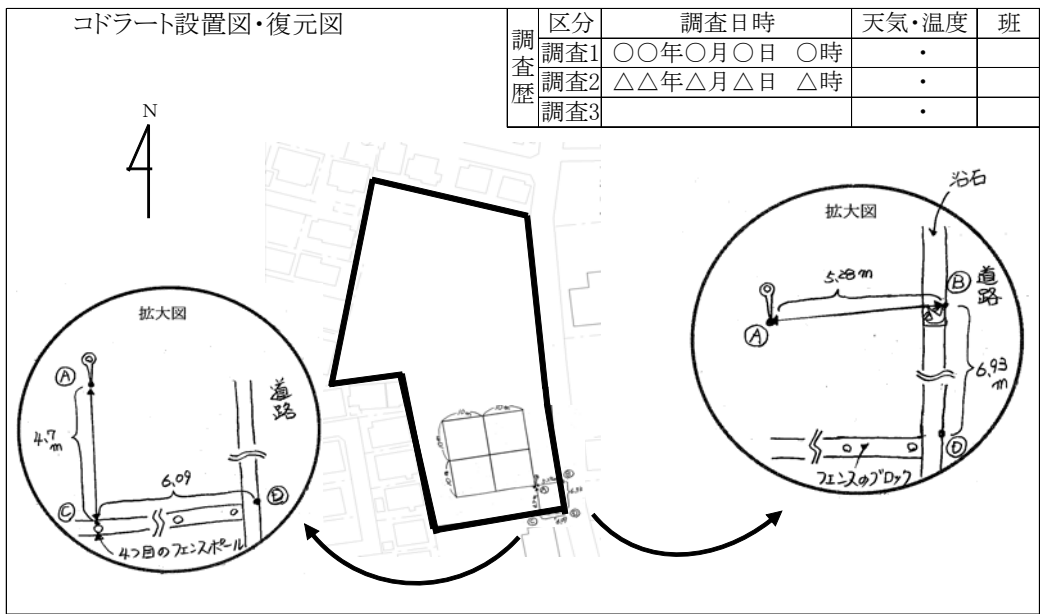
市民による 森 の カ ル テ						作成日: ○○年○月○日	
雑木林の森の概要							
代表所在地	小平市○○町1丁目○○○番地	仮名称	○○の森	番号	1		
<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 80px; margin: auto;">                     地図 省略                 </div>			<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 80px; margin: auto;">                     写真 省略                 </div>				○○年○月撮影
所在地		指定日	当初	○○年○月○日	指定面積	○○○○m <sup>2</sup>	
○○町1丁目 ○○○			変更				
都市計画情報		建物の高さが10m以内の住居が建てられるところです。また、併用住宅であれば、店舗等の住居以外の面積が50㎡以内の場合に建てられます。(第一種低層住宅専用地域等)					
みどりの基本計画2010情報		樹林の用途として保全していくことについて、森の所有者と市が土地使用賃貸契約を取り交わしている保存樹林です。みどりの基本計画2010でも、みどりの身近な拠点として位置づいています。					
その他		一部所有者が異なる区域もある。					
1 森の風景をみよう (番号: 代表所在地: 小平市○○町1丁目○○○番地 )							
外観を知ろう(○○○年○月△年△月)	○森の高さ			森を横から見た形			
	約 4m ~12m						
	*木造の2階建てを9mとして高さを表現しよう。						
	*樹木の記載の例示						
広葉樹 →  針葉樹 →			方位 ○○年○月○日 ○時 ○班調査				
○○年○月○日 ○時 ○班調査			森を上から見た形				
○一番多そうな樹木の種類			東西 約 50メートル				
樹種 ケヤキとコナラ							
本数 30本							
平均的な樹高			方位				
約11メートル			南北約 70メートル				
○一番多そうな落葉							
樹種 ケヤキとコナラ			○○年○月○日 ○時 ○班調査				
色 薄茶色							
○○年○月○日 ○時 ○班調査							

1 森の風景を見てみよう (番号: 代表所在地:小平市〇〇町1丁目〇〇〇番地)

<p>空から見よう (〇〇年〇月〇日△年△月)</p>	<p>○気がついたこと 思ったより、まわりに住宅が多く建っている。</p> <p>写真の簡単な説明 場所 森の近くの高層マンション 撮影日 平成24年(2012年)10月 〇〇年〇月〇日〇時 〇班調査</p>	<p>高い場所から見た写真</p>  <p>North arrow pointing up and slightly right.</p>
<p>昔を想像しよう (〇〇年〇月〇日△年△月)</p>	<p>○昔の森を想像してみよう 小川村の新田開発の設計図としても見れますね。</p> <p>古地図の簡単な説明 (小川村地割図・小川家所蔵)</p> <p>場所 現在の市の西部 作成日 延宝2年(1674年) 〇〇年〇月〇日〇時 〇班調査</p>	<p>古地図</p>  <p>Labels: 青梅橋, 青梅街道, 村山街道. North arrow pointing up.</p>
<p>昭和30年(1955年)頃、東大和市駅の上空から東方を撮影しています。</p> <p>まだ、畑と街道沿いの屋敷林や雑木林が見えますね。</p> <p>写真の簡単な説明 (飯山達雄氏寄贈写真・小平市立喜平図書館所蔵)</p> <p>場所 東大和市駅の上空 撮影日 昭和30年(1955年)頃 〇〇年〇月〇日〇時 〇班調査</p>	<p>昔の写真</p>  <p>Labels: 青梅街道, 青梅橋, 村山街道. North arrow pointing up.</p>	
<p>自由欄</p>		

2 森の中に入っていこう (番号: 代表所在地:小平市〇〇町1丁目〇〇〇番地)

①雑木を見よう【樹木編】 毎木調査



調査歴	区分	調査日時	天気・温度	班
調査1	〇〇年〇月〇日	〇時	・	
調査2	△△年△月△日	△時	・	
調査3			・	

雑木を見よう (〇〇年〇月△年△月)

毎木調査(落葉樹) Aコードラート

地図No	樹種	幹回り	高さ	備考
1	ケヤキ	0.32	8	
2	ケヤキ	0.6	12	
3	ケヤキ	1.3	13	
4	ケヤキ	1.35	28	
5	ケヤキ	0.16	4	
6	ケヤキ	0.54	12	

毎木調査(落葉樹) Aコードラート

地図No	樹種	幹回り	高さ	備考
<del>1</del>	<del>コナラ</del>	<del>1.38</del>	<del>22</del>	伐採
2	コナラ	0.89	25	
3	ケヤキ	0.29	9	
4	ケヤキ	0.24	4	
5	ケヤキ	0.28	7	
6	クスギ	1.42	28	
7	サクラ			萌芽更新

毎木調査(落葉樹) Aコードラート

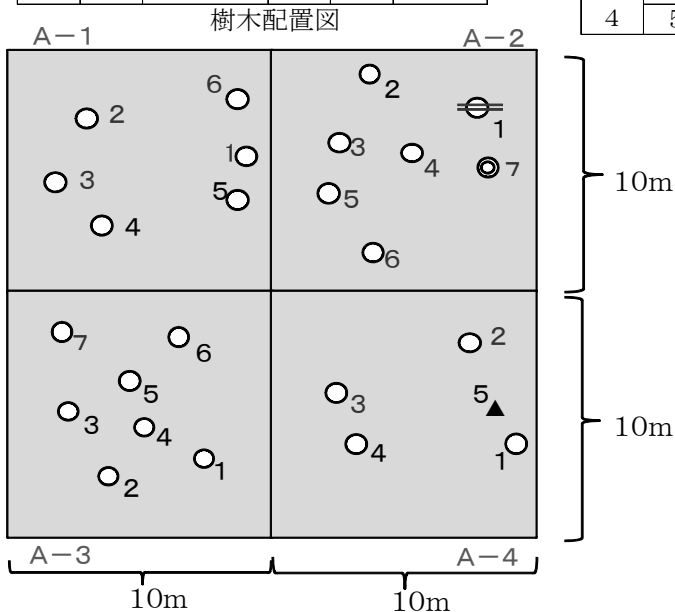
地図No	樹種	幹回り	高さ	備考
1	ケヤキ	1.57	20	
2	ケヤキ	0.25	5.5	
3	ケヤキ	0.43	11	
4	ケヤキ	0.43	9	
5	ケヤキ	0.41	9.5	
6	ケヤキ	1.42	21	
7	ケヤキ	0.23	7.3	

毎木調査(落葉樹) Aコードラート

地図No	樹種	幹回り	高さ	備考
1	コナラ	1.21	17	
2	コナラ	0.52	9.5	
3	コナラ	0.72	15	
4	ケヤキ	0.22	8	

毎木調査(落葉樹) Aコードラート

地図No	樹種	幹回り	高さ	備考
5	コノテガシワ	—	1.5	発生



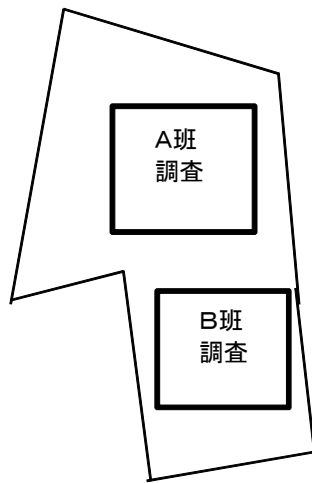
- 【記載例】
- … 落葉広葉樹
  - … 常緑広葉樹
  - △ … 落葉針葉樹
  - ▲ … 常緑針葉樹
  - ◎ … 萌芽更新
  - ⊙ … 株立ち (・は幹の本数)

2 森の中に入っていこう (番号: 代表所在地:小平市〇〇町1丁目〇〇〇番地)

②草花を見よう


草花を見よう (〇〇年〇月〇日△年△月)

草花配置図(概要)



調査歴	区分	調査日時	天気・温度	班
	調査1	〇〇年〇月〇日 〇時	・	
	調査2	△△年△月△日 △時	・	
	調査3		・	

方位



ID	草	〇〇年	春	1	種類	ウラシマソウ
						
	A班	多年草。高さ30～50cm鳥足状の葉。糸状形態に伸びた花穂の一部を浦島太郎の釣り糸に見立てた。薄暗い湿った林を好む。				
雑木林 視点	雑木林で比較的多く見ることができる。					

ID	草	〇〇年	春	2	種類	クサイチゴ
						
	A班	落葉小低木。高さ20～60cm。卵形V字型の葉脈、縁は鋸歯のある葉。開花(4～5月白色)				
雑木林 視点	雑木林で見られることもある。					

ID	草	〇〇年	春	3	種類	スマレ
						
	B班	多年草。高さ7～11cm。花を横から見ると大工道具の墨いれに似ていることから名がついた。開花(4～5月紫色)				
雑木林 視点	雑木林の典型的な野草である。					

ID	草	〇〇年	春	4	種類	ミツバツチグリ
						
	B班	多年草。高さ15～30cm。葉は3葉、花弁5枚。(4～5月黄色)				
雑木林 視点	雑木林で見られることもある。日当たりのよい雑木林内に咲く。					

2 森の中に入っていこう (番号: 代表所在地:小平市〇〇町1丁目〇〇〇番地)

③昆虫の発見

昆虫の発見 (〇〇年〇月〇日)	ID	昆虫	〇〇年	夏	1	種類	アカボシゴマダラチョウ
							
	特徴	コナラ、クスギの樹液に集まる、西日本に生息するチョウ。					
雑木林視点	最近、小平の雑木林の林辺で見られるようになった。						

ID	昆虫	〇〇年	夏	2	種類	カブトムシ
						
特徴	雑木林の落葉などが堆積し堆肥化したところで幼虫として成長し、成虫はクスギやコナラなどの樹液を摂食する。					
雑木林視点	生態系豊かな雑木林で見ることができる。クワガタムシとともに雑木林の昆虫王である。8月に成虫となり雑木林に生息する。					

④野鳥を見よう

野鳥を見よう (〇〇年〇月〇日)	ID	鳥	〇〇年	冬	1	種類	オナガ
							
	特徴	カラスの仲間。尾が長い。薄青色の体に黒色の頭部。鳩ぐらいの大きさ。オスメス同色。一年中この地域で生活する留鳥。					
雑木林視点	雑木林などの木の高いところで生活する。						

ID	鳥	〇〇年	冬	2	種類	キジバト
						
特徴	ヤマバトともいわれることもあります。茶色を帯びた肌色。翼にうろこ模様あり。オスメス同色。一年中この地域で生活する留鳥。					
雑木林視点	昔は、山林にいたが、現在は市街地にも生息する。					

⑤菌類を見よう

菌類を見よう (〇〇年〇月〇日)	ID	菌類	〇〇年	春	1	種類	アラゲキクラゲ
							
	特徴	腎臓形の特徴的な形。倒木や立ち枯れ木に生える。食用として炒め物、酢の物で食される。					
雑木林視点	広葉樹の枯木に発生する、雑木林のそうじ屋さん。						

ID	菌類	〇〇年	夏	1	種類	レンガダケ
						
特徴	1年生、傘は半円形、薄い殻皮と不明瞭な環紋をそなえ、周囲は黄白色で縁取られる。針葉樹の切株や枯木に生じる。材に白くさを起こす。					
雑木林視点	雑木林の掃除屋さん。					

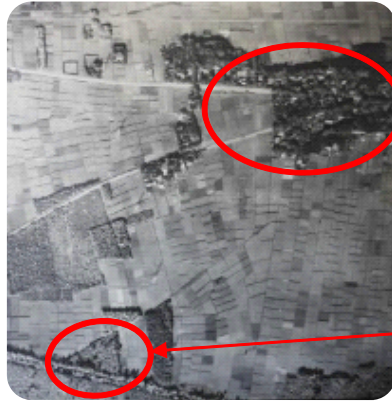
3 森のふれあいを大切にしよう (番号: 代表所在地:小平市〇〇町1丁目〇〇〇番地)

思い出調査 ～地域の再発見の旅をしよう～

地域の再発見の旅をしよう (〇〇年〇月△年△月)

森のエピソードの舞台

N  
4



街道沿いの樹木と雑木林

三角山と呼ばれた雑木林

調査歴	区分	調査日時	天気	班
調査1		〇〇年〇月〇日 〇時		
調査2		△△年△月△日 △時		
調査3				

森のエピソード 1

〇話してくれた人

清水 さん( 〇〇町1丁目 在住)  
83歳 男性

〇紹介してくれた人

小野 さん( 〇〇町1丁目 在住)  
80歳 男性



森のエピソード1

昔は、雑木林を「山」って呼んで、用水路を「川」って言ってたんですよ。



森のエピソード2

三角形の土地にあった雑木林は三角山って呼ばれていたよ。玉石を積んだ塚があった三角山もあって、神が宿っているからか、庚申山ともいわれていたよ。



森のエピソード3

山(雑木林)の樹木は、15～20年経つと、一山を切らせてもらった。でも1本だけ樹木を残したんだ。くず掃き(落葉掃き)は毎年やって肥料を作ったんだ。どちらも地主さんにお金を払ってやらさせてもらったものだよ。



### 3 市民による森のカルテを活用しよう

完成した市民による森のカルテは、市ホームページに掲載する予定です。公開することで、森が今必要としていることはどういったことがあるのか、市民が森に何をしてあげられるのかといった情報交換ができるようになります。そして、数少なくなってしまった貴重な森の再生の方法や関わり方を小平の共通のルールとして作ってあげればと考えています。

そのような市民による森のカルテの活用方法としては次の三つが考えられます。

- (1) 森の現状から当面必要とされる保全作業の共有認識が図られます。
- (2) 森の活用、再生手法を検討していく資料としていきます。
- (3) 子どもを対象とした環境教育プログラムなどの教材資料としていきます。

### 4 雑木林調査隊に参加しよう

小平らしい武蔵野ふぜいの風情を感じられる質の高い雑木林ぞうきばやしへと再生する継続的な取り組みとして、まずは雑木林ぞうきばやしを知ること、四季折々の魅力や多様な動植物の生態を体感しながら調査することから始めていこうと考えています。いままで書いてきたように、そのような森の調査を「楽しさもりもり森<sup>2</sup>調査」、調査した結果を記載する森の台帳を「森のカルテ」と呼ぶことにしました。そして、もう一つ重要なことがあります。実際にその調査を進めていく市民ボランティアを始めとした実施する体制です。

市では、雑木林ぞうきばやしに環境資源としての新たな価値を見出し、地域全体で守っていけないものかと考えております。その主体となるのは、やはり地域を一番知っている市民の皆様です。そこで市では、楽しさもりもり森<sup>2</sup>調査や森のカルテの作成を手伝っていただく市民ボランティアとして雑木林調査隊ぞうきばやしを募集しております。概ね2年毎に募集を行うこととしておりますが、詳しくは市ホームページ等をご覧ください。